

## 令和元年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

協議会名: 村上市地域公共交通活性化協議会

対象期間:平成30年10月～令和元年9月

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
新潟交通観光バス(株)	村上市まちなか循環バス(小回り循環)	新型車両を導入し、住民に親しみをもってもらえるようなラッピングデザインを施し、障がい者等に配慮した車内表示機器を設置した。PR活動については新型車両の運行開始を市報に画像入りで掲載した。また、時刻表及び夏休み期間中における小学生対象のフリー乗車券の配布を行った。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 1日あたりの平均利用者数を目標値として設定。事業が計画に位置付けられた目標を達成した。計画に位置付けられた目標が43人/日に対して、実績が46人/日であった。	引き続き、利用促進に向けた時刻表等の配布を行いPR活動を行う。 また、夏休み期間中における、小学生対象のフリー乗車券の利用を継続して行う。 さらに村上総合病院の移転に伴い、運行ルートの変更を検討し利用者の利便性向上に努める。
	村上市まちなか循環バス(大回り～小回り循環)				
	村上～馬下～寒川線	学割半額制度の周知を行い、利用促進を図った。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 1日あたりの平均利用者数を目標値として設定。事業が計画に位置付けられた目標を達成した。計画に位置付けられた目標が14人/日に対して、実績が16人/日であった。	引き続き、学割半額制度の周知を行い、利用促進を図る。 また、市報等により路線バスの利用を呼びかける。 さらに、村上総合病院の移転に伴い、運行ルートの変更を検討し利用者の利便性向上に努める。
	村上市せなみ巡回バス	時刻表及び夏休み期間中における小学生対象のフリー乗車券の配布を行い、利用率が向上するようPR活動を行った。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 1日あたりの平均利用者数を目標値として設定。事業が計画に位置付けられた目標を達成した。計画に位置付けられた目標が17人/日に対して、実績が23人/日であった。	引き続き、利用促進に向けた時刻表等の配布を行う。 また、夏休み期間中における、小学生対象のフリー乗車券の利用を継続して行う。 さらに村上総合病院の移転に伴い、運行ルートの変更を検討し利用者の利便性向上に努める。
	村上～塩野町～北中線	学割半額制度の周知を行い、利用促進を図った。	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	A 1日あたりの平均利用者数を目標値として設定。事業が計画に位置付けられた目標を達成した。計画に位置付けられた目標が38人/日に対して、実績が38人/日であった。	引き続き、学割半額制度の周知を行い、利用促進を図る。 また、市報等により路線バスの利用を呼びかける。 さらに、村上総合病院の移転に伴い、運行ルートの変更を検討し利用者の利便性向上に努める。